

あなたは「がん」になったらどうしますか？

がんの町医者

日時 2019年4月16日(火) 受講料 5,000円※各種会員割引あり(資料代・税込)
19:00～20:30(受付開始は30分前です) 会場 TAP高田馬場 定員 60名

「がん」は人生を見直す分岐点 私らしく生きるということ

医療法人社団盛心会 高良 毅 氏
タカラクリニック 院長

1985年 聖マリアンナ医科大学卒業 母校の第一外科入局
1991年 カナダ国ケベック州マギル大学(McGill)付属病院である
モンリオール小児病院にて、Dr.F.M.Guttmanの指導の
下に肝臓および小腸移植の研究をする。
その成果を国際移植学会など多数の学会に発表する。
1995年 帰国後、労働福祉事業団東京労災病院外科へ入局
2002年10月 メディカルクリニックを開業
2003年4月 医療法人社団 盛心会 設立 理事長就任
2006年4月 医療法人社団 盛心会 タカラクリニックに名称変更
2017年3月 医療法人社団 葵会 AOI国際病院 免疫アドバイザーに就任現在に至る。

一般財団法人ホルミシス臨床研究会 学術常任委員 / 日本臨床食品研究会 理事
日本統合治療学会 会員 / 国際個別化医療学会 認定医 監事 / 日本内視鏡学会 会員 他



<著作>「がんの町医者」あなたはがんになったらどうしますか？がんは人生を見直す分岐点 私らしく生きるということ(2018.12.6刊)ルネッサンス・アイ / 「タカラ総合免疫療法が医療新時代を切り開く」(2007.11.30刊)ルネッサンス・アイ / 「病気の源を細胞から回復させるマイナスイオンの驚異」(2001.9.23刊)靖文社 <以下 共同執筆など> 100歳まで元気人生！「病氣予防百科」(2007.10.25刊)日本医療企画 / お医者がすすめる代替療法 (2006.3.27刊)Gakken / 医者すすめる専門病院 (2009.1.25刊)ライフ企画 / その他、多数の雑誌記載、サプリメント論文多数。

東京アプレイザル・芳賀 則人より推薦のことば

高良先生は外科医として海外でも活躍された優秀なドクターで、ある程度の病気であれば手術で患部を切り取りメスの力で直せるという自信があったそうです。しかし、一定の時期を逸せば抗がん剤治療しかない。

ところが実際に抗がん剤を使用しても助からない患者もいて無力感を感じていたことから、組織の中にはできない自由診療で新たな医療の道を見つけようと、がん専門のクリニックを五反田に開業されたのです。

そこでは、西洋医学に東洋医学を取り入れた統合医療『TCTP(総合的がん治療プロトコル)』に則して、免疫治療、遺伝子治療、放射線治療、がんワクチン療法など、患者一人ひとりに最適な治療を行うべく、様々な治療法を取り入れ

ておられます。

高良先生は、「何ががんに効いたのかわからなくて、治るならいいじゃないですか」と仰います。そこには、がんの町医者として「この患者を救いたい、そのためにはどんな治療法だってやってみせる」という強い信念がこもっていると感じます。

今や海外にも名声が知られており、湾岸諸国(ドバイなど)や東南アジア諸国からも引く手あまたのなか、あくまで日本でがん患者を救いたいとの思いで活躍しておられる高良先生を多くの方にご紹介したいと思い、今回のセミナーを企画しました。ぜひ、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

会員割引

※1 無 料:東京定額制クラブ会員、TAP実務セミナー利用券使用、TAPチケット10使用、業務提携事務所
※2 20%off: TAP実務家クラブ会員

セミナー詳細・お申込は、ホームページからでもご利用可能です。➡

TAP 実務セミナー 🔍

